

令和5年度認知症地域支援・ケア向上事業

ひと足先に認知症になった わたしからのメッセージ

日時

9/16(土)

13:15～15:15
(受付12:30から)

場所

ラディアンホール



ラディアン

講演① 13:30～14:30

さとうみきさん

(おれんじドアはちおうじ代表)



「自分らしく生きる」

秘書等として働いたのち結婚。ひとり息子は生後3、4ヶ月健診で成長の遅れを指摘され、2歳で発達障害との診断を受ける。不安の中で体調を崩したが、子どもの成長とともに少しずつ回復の兆しが見え始めた43歳のとき、若年性アルツハイマー型認知症との診断を受ける。認知症と向き合い、葛藤する日々を経て、現在はデイサービスで勤務しながら、認知症当事者同士のサポート活動のほか、各地で講演会などの普及啓発活動を行う。学生のころから楽しみのひとつだったモデルの仕事も再開。

講演② 14:30～15:15

望月省吾さん

(かながわオレンジ大使)



「とにかく前向きに生きる」

長年医薬品メーカーに勤務。山梨県のワイナリーに出向していた62歳の時にアルツハイマー型認知症の診断を受け、家族のいる藤沢市に戻った。外出の機会が減る中で、主治医からボランティアをなさいと言われ、自らボランティア先を探す。日本認知症本人ワーキンググループへの参加や、福祉施設でのマンドリン演奏ボランティア活動へとつながった。診断から17年経った79歳の今も活動を続け、ソムリエの資格も活かしたワイン講座なども開いている。

パートナー 鈴木しげさん

(NPO法人シニアライフセラピー研究所)

◆申し込み・お問い合わせ

●申込受付8月1日から9月14日まで

参加無料

二宮町地域包括支援センターなののはな

電話 0463-71-7085

メール nisyakyo-houkatsu@swan.ocn.ne.jp



◆講演会終了後、交流会があります (当日、受付可)

☆認知症本人の交流会 15:30から16:30
ラディアン内にて